



五木東小 第35号

学校便り
文責
生田 文明

バイキング給食



十日に年に一度のバイキング給食を行いました。主食、主菜、副菜のコーナーから、自分で選んで料理を取ります。栄養のバランス、盛りつけなどを考え、どれにしようかと迷いながら、エビフライや鶏の唐揚げ、オレンジなどを選んでいました。

席について隣の人と比べたり、もう一度自分の皿を見直し栄養のバランスは、本当によいのかを確認したりしていました。

自分の食事の適量を知る、よい機会になったと思います。今後の食生活に生かしてください。



さくら組さんとの交流2

十三日に、五木村中央保育所のさくら組（年長さん）との交流を行いました。はじめに、「できるようになったこと。」として、一年生は足し算・引き算の計算問題が解けるようになったところを披露しました。問題をすらすら解く様子見て、「自分もできるようにになりたいな。」と年長さん

緑の少年団退団式&記念植樹



は、小学校での学習にとっても興味を持ち、意欲をみせてくれました。

その後は、図書室で一、二年生児童による読み聞かせを行ったり、年長さんと一緒に本を読んだりしました。年長さんに読み聞かせしている一、二年生は、まさにお兄さん、お姉さんでした。この一年間の成長の姿も感じられ、とても頼もしく思えました。

一方、年長さんは、四月からは図書室で、いつでも読書できることを待ち望んでいる様子でした。

十三日に退団式、十七日に退団記念植樹を行いました。

六年生は、卒業すると同時に緑の少年団を退団します。これまで、草花の栽培や植樹など、緑に親しみ、緑を大切にする活動を行ってきました。また、他校の緑の少年団との交流会にも参加し、互いの親睦も深めることもできました。

退団後も自然豊かな緑あふれる五木で育った団員だからこそ、自然を愛し、守る活動をこれからもぜひ、続けていってください。



少人数・複式指導の充実を求めて ～村教育論文表彰式～



二月二十八日に五木村「教育論文」表彰式がありました。

本校からは。南田、大園、鎌田、佐野の四名が応募し、教育委員会賞を受賞しました。

論文では、本校の特色を活かした「生き生きと活動できる学校づくり」「少人数学級での理科学習指導」「自ら学び考え行動する児童を育むへき地教育」「少人数における児童への支援のあり方」について、日々の実践を通して研究したことを論述しました。

研究の成果が、児童の学びの変容につながるように、さらに研究実践を深めていきます。

おでんとサラダ いただきます

一、二年生は、大きくなった冬野菜を収穫することができました。夏野菜は、芋虫などに先に食べられ、思うように収穫ができなかったのも、「今度こそは。」という思いで、一生懸命お世話をしました。大根、にんじん、ほうれん草、小松菜を一本一本丁寧に抜き、大喜びする子どもたち。収穫の喜びを全身で表現していました。

収穫した野菜で、おでんやサラダを作りました。自分たちで育てた野菜の味は格別で、あつという間に食べてしまいました。

